

公益社団法人日本雪氷学会北海道支部 2022 年度事業計画

1. 支部総会の開催

- 開催形式：文書審議（メール審議）
審議期間：2022 年 4 月 25 日(月)～5 月 11 日(水)
主要議題：(1) 2021 年度事業報告・収支決算
(2) 2022 年度事業計画案・収支予算案
(3) 2022 年度支部役員について

2. 理事会の開催

第 1 回理事会

- 開催日時：2022 年 5 月中旬～6 月上旬（予定）
開催場所：未定(札幌市)・オンライン
主要議題：(1) 理事の役割分担の確認
(2) 評議員・顧問の選出
(3) 今年度の支部活動について 他
上記を含み年 4～5 回開催する。

3. 顧問・評議員会の開催

- 開催日時：2022 年 5 月中旬～6 月上旬（予定）
開催場所：未定(札幌市)・オンライン
主要議題：今年度の雪氷学会北海道支部の活動予定について

4. 研究発表会の開催

- 開催形式：オンライン
開催日時：2022 年 5 月 13 日(金)～14 日(土)

5. 北海道雪氷賞の表彰および受賞論文の選考

- ・2021 年度に選考された北海道雪氷賞の受賞者の表彰を行う。
- ・北海道における雪氷研究の活性化のために、「北海道の雪氷（第 41 号：2022）」での投稿論文または支部活動への貢献者を対象として北海道雪氷賞の選考を行う。
- ・表彰選考委員会、選考基準、受賞者の決定、授章は、支部表彰規程に従う。

6. 機関誌「北海道の雪氷」41 号の刊行

- ・冊子体の有料化を継続する一方、電子媒体として支部ホームページ上に掲載する。

7. 社会貢献事業

7-1 雪氷災害調査チームの活動

- ・「2021—2022年冬期の札幌都市圏における大雪」調査チームの立ち上げ

目的：札幌都市圏の積雪の实地観測と大雪を降らせた気象について解析を行い、この大雪の実態を明らかにすること、また建物の倒壊や道路交通網の麻痺、鉄道の運休といった社会活動への影響についても実態を明らかにすること。

調査結果の公表：日本雪氷学会北海道支部の研究発表会で発表し、機関誌「北海道の雪氷」への掲載を予定。また、雪氷研究大会（2022・札幌）での発表も予定。調査結果は報告書としてまとめ、雪氷災害調査チームのホームページで公開する予定。

- ・第14回研修会

開催日：2022年4月8日

開催地：蘭越町

内容：実技研修、ミーティング

- ・第30回講演会「雪崩から身を守るために」

開催日：未定

開催地：未定

- ・プレシーズンミーティングの開催
- ・出勤訓練研修会の開催
- ・雪崩災害発生への随時対応

7-2 雪氷教育等

- ・サイエンスパークへの参加

開催日：未定

場所：未定

内容：未定

8. 支部ホームページの運営

- ・支部活動の紹介や支部関連イベントなどの会員向け情報（総会や講演会、研究発表会、雪氷災害調査チームの活動報告など）を支部ホームページに掲載し、メーリングリスト（hokkaido@seppyo.org）を使って会員に通知する。
- ・その他、雪氷関連情報の提供
- ・既存ホームページ項目の充実

9. 地域講演会の開催

- ・テーマ：未定
- ・開催時期：未定
- ・会場：未定

10. 雪氷関連行事の共催・後援（研究成果普及事業）

- ・研究成果普及事業の一環として、他分野や他組織による雪氷関連行事を共催または後援する。